

26年ぶり、基金取り崩さず編成!

枠配分予算導入

第2回 定例会

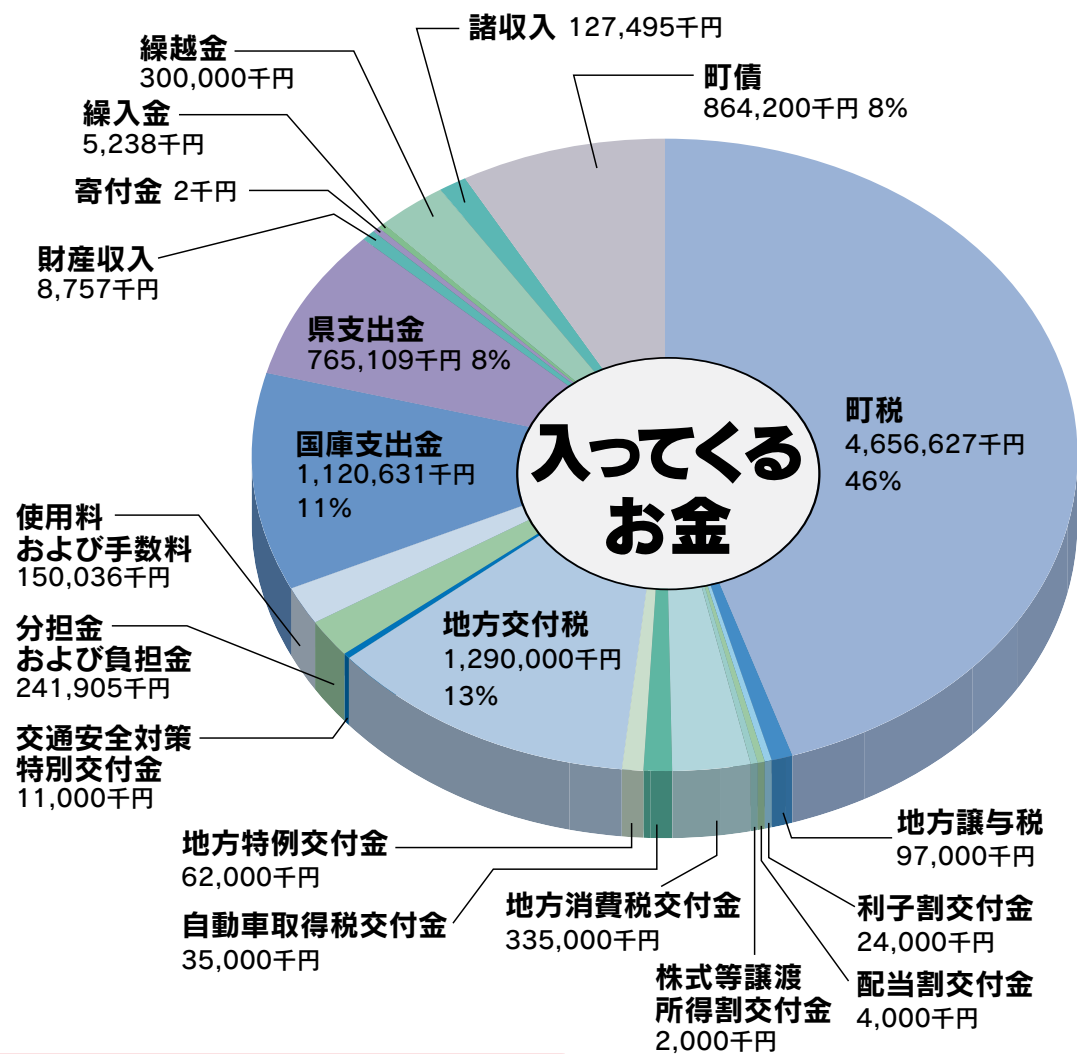
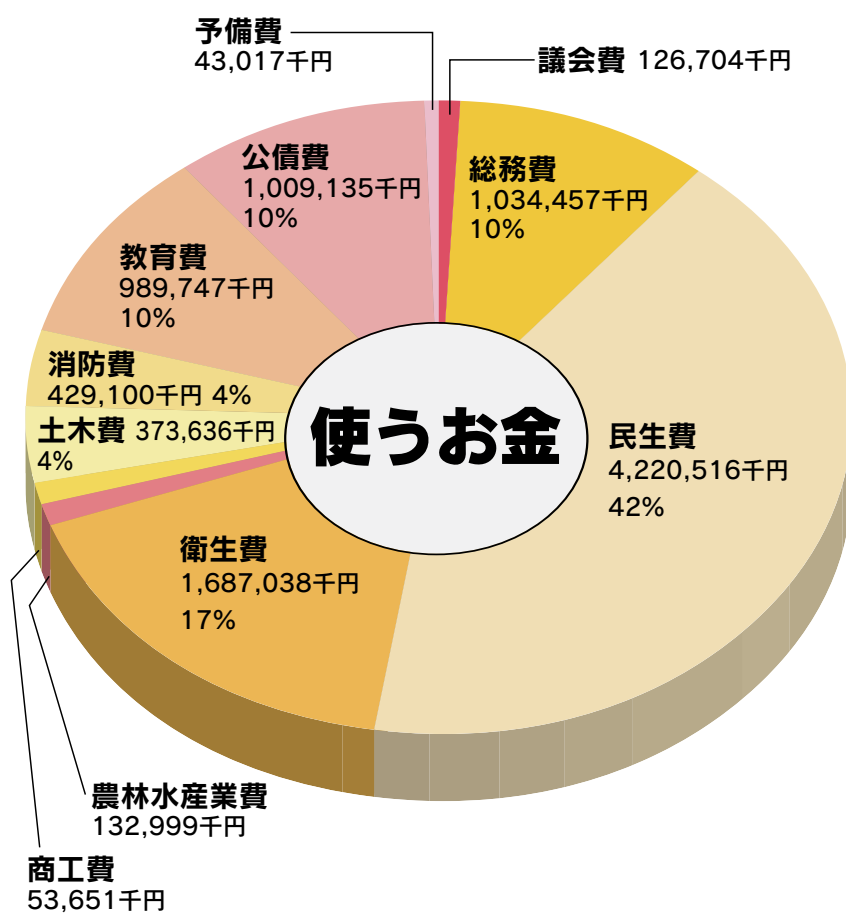
一般会計 101億円 (前年度比7.7%増)

賛成多数で採択

(賛成11人、反対4人)

【賛成】大熊・助村・丸山・吉住・池邊・牛房・大西・稲永・熊本・大林・二宮

【反対】堤・西川・吉田・末藤



平成22年度 当初予算総額174億2,500万円

一般会計	101億円	住宅新築	1,400万円
国民健康保険	42億7,400万円	下水道事業	12億5,900万円
老人保健	840万円	水道事業	13億4,700万円
後期高齢者	4億2,300万円		(100万未満四捨五入)

(注) 枠配分予算……行政評価システムに基づく優先度により財源を重点施策に配分するもの

議会初！集中審議

予算特別委員会において、 吉原農区活性化整備基金 条例関連の集中審議を行う!

平成10年1月1日から平成25年9月30日までとする、浄化センター土地賃貸借契約について、引き続き平成40年9月30日まで契約更新する旨を確約する「浄化センター土地賃貸借契約更新に関する確約書」を町が関係者と交わし、これに基づき、議案上程された「吉原農区活性化整備基金条例」、それに伴う「吉原農区活性化基金積立金」年2,000万円(10年間で2億円)また、吉原農区へ交付金である「浄化センター土地利用対策交付金」300万円についての集中審議を行う。

「委員会での意見」

- ・すでに積んである「吉原地域活性化整備基金」の用途、他の整合性はとれるのか?
- ・積み上げるなら、現在ある「吉原地域活性化整備基金」に積み上げるべきではないか
- ・し尿処理を広域連携で、他の自治体にお願いすることはできないのか
- ・交付金300万円の意図は
- ・条例文内容の不合理について
など活発な意見、質問が出された。

予算特別委員会

委員長	吉田議員
副委員長	牛房議員
副委員長	丸山議員



▲予算特別委員会

平成22年定例会が3月5日から26日(22日間)の会期で開かれました。22年度当初予算・21年度補正予算・条例改正など計30議案、請願1件・意見書2件すべて可決しました。一般質問は8日、9日の2日間で8人が行いました。